

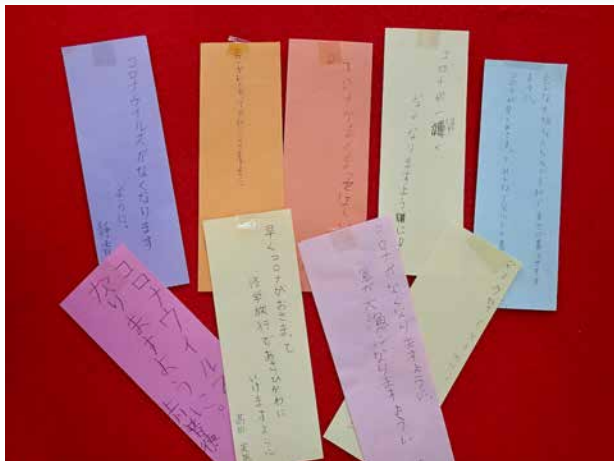
# 浦幌町立博物館だより

2025(令和7)年3月号

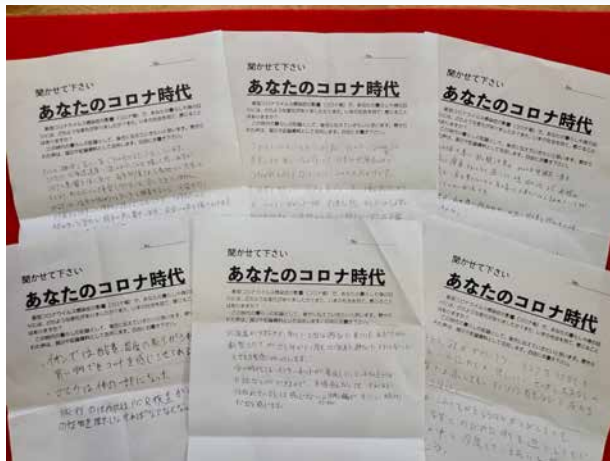


編集・発行：浦幌町立博物館 ☎089-5614 北海道十勝郡浦幌町字桜町16-1 / ☎ 015-576-2009 / ✉ info@museum-urahoro.jp

## コロナ禍から5年目の春



コロナ禍のたなばたで子ども達を書いた短冊



常設展示室で現在も実施しているコロナ禍の記憶アンケート

### コロナ禍から5年

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)の感染拡大を防止するため、全国に先駆けて北海道が、知事による独自の緊急事態宣言を發布したのが2020年2月末のこと。あれから、もう5年が経過しました。5年目の春、当館ではコロナ禍を振り返る企画展示を開催しています。

この5年間に、社会は大きく変わ

りました。オンラインによる会議や教育が一般的になり、学校でもタブレットなどの情報機器が普及しました。マスクの着用が叫ばれ、外出が規制されるとともに、さまざまな差別的な行動が社会問題にもなりました。

コロナ禍は私たちの暮らしをいろいろと変化させましたが、あのころの生活を皆さんはどれくらい覚えているでしょうか?記憶を記録化するために集めた資料を展示します。

### ”コロナ”は終わっていない

昨今あまり注意を払わなくなってきた新型コロナウイルス感染症。もちろん、いまま終息した訳ではなく、後遺症も含め、その影響は続いています。

私たちの暮らしに大型感染症が及ぼした影響を記録するため、博物館は今後も資料収集や調査を続け、展示で成果をお伝えしていきます。

(浦幌町立博物館学芸員 持田誠)

### 博物館の収蔵資料から

こんな資料を集めています!

#### 通い徳利(かよいとっくり)



芽室に本店のあった山本商店が、廣橋常次郎により浦幌へ支店を開いたのが1928(昭和3)年。以来、お酒を買い求めに来る人が店に持参し、酒を入れて持ち帰りました。「貧乏徳利」とも呼ばれます。

陶磁製で、大きく「山本支店」「浦幌市街」それに商号であるヤマジョウの印が大書されています。

廣橋尚昌さんから2月に寄贈いただいた、貴重な産業史資料です。

(浦幌町立博物館 学芸員 持田誠)

### Pick up BOOK [注目の本]

図書館から

#### おとなの大ピンチ図鑑 おしごと編 悶絶!抱腹!すべて実話!



おとなの大ピンチ研究会 編

2024年11月 主婦と生活社発行

日々働いていると色々なことが起こります。中でも失態や大恥などは自分の記憶の中に残りやすいのではないのでしょうか。そんなたくさんの「大ピンチ」を笑い話にして明日への活力へしてしまおう!という一冊。中には様々なピンチが章にまとめられており、各ピンチの最後にレフェリーが「セーフ」か「アウト」と判定を下します。さて、あなたの判定はセーフ?それともアウト?ぜひ読んでみてください。

【配架場所】  
一般書・総記  
分類 049/オ

(浦幌町立図書館 司書 部田麻紗乃)



# 3月の博物館お知らせ

## 博物館講座

### 北海道のヤスデ類

3月22日(土) 14:30~16:00  
 場所：博物館常設展示室  
 講師：開澤 菜月(帯畜大院生)  
 申込不要・無料



ヤスデ類は、世界では約11,000種、日本では約300種が知られています。北海道のヤスデ類の分布や興味深い生態についてご紹介したいと思います。

## 企画展

### コロナな時代をふりかえる

3月 1日(土)  
 ▼  
 4月13日(日)  
 10:00~18:00



場所：博物館特別展示ホール

当館で収集したコロナ関係資料と、そこから記録できたことをご紹介します。

## 野外巡検

### 春の渡り鳥観察会

3月29日(土) 9:00~12:00  
 集合：9:00 博物館  
 講師：トリおばさん  
 定員：8名(要申し込み)



北へ帰る渡り鳥、マガンやヒシクイ、シジュウカラガンやハクガンを探しながら観察します。

## 植物学の日講座

### 親木の下で、同種の子供が育たないとしたら？ 植物界における独占禁止法

4月19日(土) 14:30~16:00

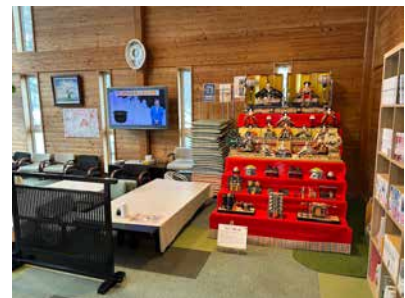
場所：博物館常設展示室  
 講師：紺野康夫(十勝植物の会・元帯畜産大学教授)  
 申込不要・無料

親木の下には、その木の子供が一番多く育つ。その木の下に落ちる種子は、圧倒的にその木が成らせた種子が多いから…はたしてそうなのか？  
 東北や十勝の落葉広葉樹林での研究を詳しく解説。

## まちなか博物館

### ひな人形飾り始めました

今年も収蔵資料の「ひな人形」を飾っています。博物館前のロビーに段飾り2基、図書館のおはなしコーナーに1基、ケース入り人形を図書館内外に1基ずつ。そして、今年も「まちなか博物館」として、留真温泉でも1基展示させてもらっています。この機会にぜひご覧下さい。3月7日(金)ころまで展示の予定です。



留真温泉休憩コーナーで展示中のひな人形

入館料：無料

開館時間：10:00 ~ 18:00

バリアフリートイレ完備  
 車いす常備

多言語化表記には未対応

学芸員：1名配置

展示解説の申込み、レファレンス、資料調査等は事前に電話かメールにてお申し込みください。

### 3月 休館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

休館日：月曜日・月末資料整理日

3月は28日(金)が月末資料整理日のため、休館いたします。



JR根室本線浦幌駅下車徒歩8分  
 帯広駅より普通列車…約1時間  
 池田駅より普通列車…約30分  
 釧路駅より普通列車…約2時間  
**鉄道のご利用が便利です!**

#### 【運賃】

帯広~浦幌間 1290円(片道)  
 釧路~浦幌間 1680円(片道)



駐車場無料  
 帯広市より国道38号線約1時間  
 釧路市より国道38号線約1時間半  
 道東自動車道浦幌ICより約50分



浦幌町立博物館  
 The Historical Museum of Urahoro

お申し込み・お問い合わせ：電話 015-576-2009  
 〒089-5614 北海道十勝郡浦幌町字桜町16-1(図書館併設・役場となり)  
 E-mail: info@museum-urahoro.jp / https://museum-urahoro.jp